

Next Stage

子どもたちの明日のために！

No.9 秋

2022 年 11 月

【Next Stage】

今日より明日！未来の子どもたちに私たちの大切なふるさとを、次の世代へ受け継ぎ残させていこうという思いを込めています。



都留市議会議員
志村 武彦

私たちの生活は、新型コロナウイルスの影響で様々な制約があり、様々な行事の実施に支障が出ています。しかし、日常生活が徐々に回復しつつある中で、感染には十分注意しコロナと上手く共存していけるようにしていきたいとも考えています。

【議会報告】

◆代表質問 令和4年度6月定例会 令和4年6月13日

①建設残土の処理について

■現在の建設残土処分状況と処分場について

残土 500 m³までは自由処分とし処分費の計上はせず運搬距離4kmで運搬費を計上している。500 m³を超える部分は指定処分とし処分費と運搬費を計上している。

■建設残土処分の指導について

山梨県建設副産物適正処理推進要綱に基づき指導している。

■建設残土の一年間のおおよその量について

令和3年度の残土発生工事は39件、処分量は約2,920 m³。（約プール8杯分）

■今後の残土処理について

本年5月に国の指針が一部変更され、建設発生残土の運搬・処分等に要する費用が明記されたことから、令和5年度発注工事から建設残土の処分費用を、適切に計上できるよう協議を進めている。

②都留市教育振興基本計画と教職員の働き方改革について

■教育基本計画53の施策について

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2～3年の実施は困難であったが、学校現場や生涯学習分野では感染症対策を実施し可能な範囲で取り組みをしている。

■文化芸術・スポーツ活動への支援について

抗ウイルス対応の空調や換気設備・検温や消毒並びにWi-Fiの環境を整備する。

■今後の実施計画について

SAT・インターナショナルセーフスクール・シリウスカレッジなど、充実を図っていく。

■Society5.0 社会実現に向けた教職員の働き方改革について

子どもたちが激変する社会を生き抜く力を育み、教職員の働き方改革を着実に進めていく事が可能となるよう支援をしていく。

【私の最近思うところ】

現在、ウクライナにロシアが突然進攻し紛争状態になっています。私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。なぜこのような争いをしなければならないのか？なぜ話合いで解決出来ないのか？世界には様々な人種と国があり、様々な文化や考え方が存在します。お互いを尊重し思いやる気持ちが大切です。やはり教育が国を作ります。



県政報告会



志帥会



河川調査



《 議員研修に行ってきました 》

2022年8月8日～10日まで、滋賀県「全国市町村国際文化研修所」にて「地方議員の為の政策法務～政策実現のための条例提案に向けて」という条例策定の為の研修に参加してきました。（日本全国から40名の議員が参加）

初日は開所式の後、夕方まで「条例策定に向けての基本事項と作成のポイント」と題し2名の講師から講義を受けました。条例の策定には、様々な法律と条令が関係し非常に複雑で難しいです。

夕方より参加者の交流会が予定されていましたが、新型コロナの影響により中止。自室で本日の復習と明日の予習をしました。



2日目は、前日の講義を基に「条例案の作成」を滋賀県高津市・大阪府豊能町・徳島県海陽町の議員と私の4名で「子育て条例」の作成に取り組みました。

3日目は、前日作成した条例案を実践形式で発表しました。かなりキワドイ内容で物議がありました。私たち4名の理想とする条例案を発表する事が出来ました。その後、今後の情報交換を約束しLINE交換をして解散。充実した3日間でした。各市町村で様々な取り組みをされていて大変勉強になります。

第2回 ZOOM交流会

ZOOMを使って様々なお話しませんか？

テーマ「地域経済について」

【スマートフォンで参加出来ます】

11月24日(木) 20時～21時予定

参加希望者は下記にメールをください。

IDとパスワードの招待メールを送ります。

take-inc@extra.ocn.ne.jp

ご意見・ご感想及びお問合せは下記へお願い致します。

子どもたちの明日のために！

発行元：〒402-0045 山梨県都留市大幡4265-2 志村たけひこ事務所
TEL：0554-45-1050 FAX：0554-45-6702 E-mail：take-inc@extra.ocn.ne.jp